

それ行け代陽っ子

八代市立代陽小学校学校便り

令和6年10月11日(金)発行【第9号】

「笑顔で楽しく自分と勝負！みんなが主役で思い出に残る運動会」

10月13日(日)に、令和6年度代陽小学校運動会を開催します。表題は、本大会のスローガンです。昨年度と同様、午前中のみで開催となりますが、限られた時間の中で最高の運動会を創り上げるために、一生懸命練習に取り組んでいます。

運動会は、直接上級生の発表を見たり、下級生に教えたりする活動ができることで、異学年の児童と交流する貴重な機会となります。

運動会及びそれまでの取組を子供たちの大きな成長の機会と捉え、体力向上はもちろん、心の育成や子供たち同士によりよい関係の構築等も図れるように職員一同で支援しているところです。

なお、運動会の開催にあたり、除草作業等の環境整備に多数の保護者の方々にご尽力いただきました。誠にありがとうございました。

白 団



団長 6年男子(左)

今年の白団のテーマは、「全力、支え合い」です。全力は、みんなが力を発揮できるように応援団で盛り上げることです。支え合いでは、今年のコールにあんぱんまんを入れました。たとえむねの傷がいたんでも全員で支えられるようにです。白団、赤団関係なく、みんなが楽しむことのできる運動会にしたいです。

副団長 6年女子

赤 団



団長 6年女子(左)

私は、みんなの笑顔があふれる運動会にします。そのために、「応援する力」「助け合う力」「最後までやりとげる力」この3つの力を大きな力に変えて、赤団全員で「協力」していきたいです。みんなが赤団でよかったと思える団にします。自分もっている力を出しきり、全力で引っぱっていきます。

副団長 6年女子

あとがき

以前、中学3年生の担任をしていた時の話です。私が担当する学年に陸上部の男子生徒がいました。その生徒は中体連陸上で上位に入賞したり、リレーの学校代表チームに入ったりすることはありませんでしたが、運動会では学級の中心選手として大活躍をしていました。3年生の時は100mを12秒ぐらいで走っていたと思います。私は彼が2年生の時に担任をしていて、彼が顧問の先生の指導を受けながら毎日一生懸命走っているのを見ていました。しかし、彼は最初から速く走れたのではなく、中学校入学時は100mを20秒以上かかっている、陸上部員の中では女子を含めて一番遅かったそうです。それから顧問の先生の指導を一生懸命きいて、自分のフォームをつくり、毎日努力を続けて記録を少しずつ伸ばしたということでした。卒業式の夜に、陸上部の先生がその生徒の頑張りや成長の様子を涙ながらに話されていたのを覚えています。私は、指導を素直に聞き入れ努力を継続することの大切さを、生徒に教えられました。

先日、「ミズノ走り方教室」が本校グラウンドで行われました。走り方を学び、フォームがきれいに変わっていく子供たちの姿をみて、その生徒のことを思い出しました。